

しゃかいふくしほうじんむさし 社会福祉法人六三四

六三四たより



しゃかいふくしほうじんむさし ほうじんほんぶ 社会福祉法人 六三四 法人本部 〒187-0042 とうきょうとこだいらしなまち ばんち 東京都小平市仲町364番地1

T E L 042-343-1895 F A X 042-346-0283 e-mail musashi@musashi1895.jp HP-URL <http://musashi1895.jp/>

じぎょうしよいちらん 事業所一覧

ちいまいせんぶ せいかつかいごじぎょう 地域支援部 生活介護事業

- ・生活リハビリセンター六三四
- ・生活リハビリセンター雅
- ・生活リハビリセンター絆

せいかつしえんぶ きやうどうせいかつえんじよじぎょう 生活支援部 共同生活援助事業

- ・六三四ホーム
- ・お結び（短期入所）

そうだんしえんぶ 相談支援部

- ・計画相談支援 障害児相談支援 事業
- ・スカイサポートセンター

しんがた かんせんしやう しんけん うった 新型コロナウイルス感染症について真剣に訴える

しゃかいふくしほうじんむさし りぢちやう やまぐち あきら 社会福祉法人 六三四 理事長 山口 明

最初は殆ど「ただのかぜ」⇒それが、「長引く」また、初期に「臭いがしない、味が分からない」などもある。そのうち「咳せき」「だるい」「発熱」「息苦しい」が出る。症状が出るまでの期間（潜伏期間）：5～6日、日本においてはPCR検査数が少ないため、どの程度の感染者が周囲に居るか実は分かっていない！外へ出るときは「マスク」つける。外から帰って来たときは「手指アルコール消毒」「手洗い」「顔洗い」「眼洗い」「鼻孔洗い」「うがい」⇒マイタオルで拭く。洋服は必ず洗濯する。毎日チェックすべき項目、体温測定、「咳・だるさ・息苦しさ」の有無を確認して、一時間に一回5～10分程度の換気、湿度を保つ。たんぱく質を含んだ3食をきちんと食べて、ウイルスに負けない身体づくり、十分な睡眠（夜更かししない）。外出制限、接触8割減がうまくいったとしても、大流行は第2波、第3波は今年中に来ることも想定した準備が必要で、す。そして、医療機関・福祉・介護施設、訪問看護の従事者が感染者対応の方法、防護服などの装着法を研修して使えるようになっておかななくてはなりません。特に高齢者、基礎疾患持っているひとに感染させないことが大切な「市民の義務」です。私見ですが、都はリンクの行くえばかりに関心が行き、対策が大幅に遅れました。現在、未だ遅れたままで危機感が薄いと思います。安倍政権・自公も美辞麗句と「丁寧」な説明ばかりで「大至急やるべきこと」が後手にまわっている印象が拭えません。そういう状況ですから、わたしたちは「先ず自衛」で、きちんとした地域社会になるよう声をあげていかななくてはなりません。

しゃかいふくしほうじんむさし かんじ はまきいぢらう 社会福祉法人 六三四 監事 浜崎一郎

ほうじんしゆんぼう しゃかいふくしほうじんむさし そしきかいへん おこな さんねん けいか NPO法人 春望から社会福祉法人六三四に組織改変を行い、三年が経過しました。この間グループホーム、短期入所、通所事業等少しずつ整備を行い、徐々に運営基盤も安定してきていると感じています。これもひとえに利用者の皆様や地域の皆様のお力添えの賜物と感謝申し上げますとともに、スタッフの方々の努力に

も敬意を表します。今後とも、変わらず六三四へのご理解、ご協力賜りますようお願い申し上げます。また、令和二年度は感染症の拡大により、大変厳しい社会情勢の中での幕開けとなりました。罹患した方々の一刻も早い回復と皆様のご健康をお祈り申し上げます。

新年度にあたって

社会福祉法人 六三四 監事 小室謙二

令和2年度も引き続き「監事」を務めさせていただきます。よろしくお願い申し上げます。世は正に「新型コロナウイルス」色で、新聞、TV、スマホからの情報も「コロナ」「コロナ」「コロナ」ですね。早くこの「コロナ」が何事もなく、通り過ぎてくれるのを「祈るような気持ち」でおります。皆様のご健康とご多幸を心から祈念しております。

三階の我が家から

社会福祉法人 六三四 理事 佐藤 忠明

日頃の新型コロナウイルス対策にはスタッフの皆さんがどれだけ気遣い、最善の力で利用者様に接しておられるのか、察するに余りあり本当に敬意を表します。さて今回、次元の違う話になり恐縮ですが、我が家は3階で、現在階下に居住している父母の時代から、アルミサッシの外側のすぐの手すりに45センチ角の手作りの“すずめ”のエサ場があります。壊れた街灯を屋根に利用し“すずめ”しか入れない大きさの金網で囲った餌場。エサは秋田県で不要になった古々古米です。アルミサッシは外から見えない反射フィルムを貼ってあります。驚かずにエサを食べれるからです。既に7年くらいなるでしょうか。大雨・大風・雪がエサ場の屋根に積もっても、朝早くからチュンチュン1日に何回もいつぺんに4羽・5羽、別のグループもまた来たり、それはまさに愛らしい光景です。“すずめ”の親は14日間卵を抱き雛が孵化するとすぐに巣立って行き、その雛たちが寒さや天敵(カラス等)で、無事に冬を越せる確率は非常に・非常に低く運良く冬を越せた鳥達も1年半ほどの寿命だそうで現在スズメの生息数はどんどん減少し、このままでは絶滅も心配されているようです。そういえば街中であまり見なくなりました。この時期、休みの日、出掛けずボ～と外の“すずめ”達を見ていて、つらい冬を乗り越えて帰ってきた雛たちだと思ふのです。皆様のご健康をお祈り申し上げます。

社会福祉法人 六三四 理事 清水太郎

小平市内で介護保険のケアマネジャーをしております清水太郎と申します。65歳になると介護保険が優先になります。皆さんが65歳になっても安心して移行できる。それが私の役割と考えます。(社福)六三四はいつも先を見据えている法人と日々感じております。今後ともよろしくお願いいたします。

社会福祉法人 六三四 理事 臼田典子

日頃より、社会福祉法人六三四の活動にご理解とご協力をいただき、利用者の皆様、地域の皆様、関係者の皆様へこの場をお借りして感謝申し上げます。利用者の皆様が地域で安心して暮らしていただけること、また、利用者の安全、安心のために日々力を尽くしている職員の方々にとって働きやすい職場であるよう、役員として法人の運営に携わらせていただきたいと思います。令和2年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。

社会福祉法人 六三四 理事 岩崎京子

社会福祉法人六三四理事の岩崎京子と申します。今年度も引き続き理事を務めさせていただきます。大変な時期ですが、苦しさの後には、必ず明るい未来があると信じて頑張りましょう。

令和2年度の挨拶

社会福祉法人 六三四 理事 西角 昭

令和2年度も引き続き社会福祉法人六三四の理事を務めさせていただきます。今後ともご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

社会福祉法人 六三四 理事 山口 健

現在、社会福祉法人六三四は新たなステージ段階に入っております。昨年度の施設整備及び、今年度グループホーム創設と一歩ずつではありますが、法人基盤の強化や安定したサービスの実現に向けて着実に前進しております。地域に愛され必要とされる法人を目指し、またビジョンを抱き10年先、20年先、次の世代までその足跡と理念を継承していくために、皆様方の力をお借りしながら一歩先を見据えた価値観の創造に努めて参りたいと思っております。皆様方のご健康を心よりお祈りするとともに、本年度もよろしくお願ひいたします。

「新座市民会館」からの遠い歓声を聞いた思い出

社会福祉法人 六三四 理事 伊藤 智和

コロナウイルスによって日本は今大変な状況ですが、「もらわず・うつさず」を徹底して行こうと思ひます。タイトルの内容ですが、あれは今から35年前の事、土曜午後8時からの「8時だヨ!全員集合」(生放送)の時間に、その日の会場が新座市民会館であり、何回も観覧希望のハガキを出したが当たらず、くやしさをあまり、当日市民会館のそばに行き、何とか入れたり出来ないか自転車でもウロウロしていた自分がいたな一ということをおもいだしたので書いてみました。コロナウイルスで亡くなったすべての方々へご冥福をお祈りします。

生活リハビリセンター六三四副施設長 就任の挨拶

生活リハビリセンター六三四 副施設長 金子大輔

令和2年度より生活リハビリセンター六三四の副施設長を務めさせていただくことになりました金子と申します。どうぞよろしくお願ひいたします。生活リハビリセンター六三四は、平成24年2月に小平市小川町から現在の小平仲町に施設を創設移転して早いもので8年が経ちました。移転当初に比べ様々な障害特性、年齢層の利用者様が六三四を利用していただけるようになりました。有難うございます。これからも生活リハビリセンター六三四は、世代を超えて交流ができる場であるのと、安心して生活できる場でありたいと思ひます。私も当法人に入職して7年目が経とうとしています。今の自分があるのも六三四の利用者様や周りの色々な方々に支えて頂いてあるものだと思ひています。これからも至らない点も多々あるかと思ひますがご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。

生活リハビリセンター 雅 副施設長 就任の挨拶

生活リハビリセンター 雅 副施設長 松田 優貴

この度、生活リハビリセンター 雅の副施設長を務めさせていただくことになりました松田と申します。私のような若輩者がこのような大役をお任せいただき、嬉しい反面、身の引き締まる思いがいたします。生活リハビリセンター 雅は平成26年10月に創設され、これまで沢山のご利用者様やご家族様、地域の方々を支えられ、6度目の春を迎えることができました。雅では、ご利用者様やご家族様が楽しく安心して過ごすことができるよう自立支援の姿勢で支援を心掛けてまいりました。今後はより一層、生活リハビリセンター 雅が皆様にとって楽しく安心して過ごせる社会参加の場所になれるよう支援に取り組んでまいります。皆様に教を乞うことや不慣れな部分も沢山あるかと思ひますので、どうかお力添えいただけますようお願い申し上げます。

生活リハビリセンター 絆 副施設長 挨拶

生活リハビリセンター 絆 副施設長 伊藤 晋

この度、生活リハビリセンター 絆の副施設長を拝命いたしました。これも一重にご利用者様並びにご家族が、事業所を日頃からお愛好いただいている賜物と、心より感謝しております。また、事業所の運営にご尽力いただいている各職員へも改めて感謝申し上げます。昨年6月に生活リハビリセンター 絆が開設となり、

身体しんたいの重度化じゅうどかや、精神症せいしんしょうじょう状じょうの不安定ふあんていな方等かたなどより個別ケアこべつが必要な方ひつようの通所先かたとして、地域ちいきに根ねざす事業所じぎょうしょ目標もくひょうに日々ひびの業務ぎょうむに従事じゅうじしております。今後こんごも初心しよしんを忘れずわす、利用者様りようしゃさまが安心あんしんして暮らしていただける住みよい地域ちいきを目指めざして、微力びりよくながら法人六三四ほうじんむさしの発展はつてんに力ちからを尽くしていきたいと思おもいますので、ご指導しどうご鞭撻べんたつのほどよろしくお願ねがいいたします。

今後の予定

4月29日（水）	昭和小の日・開所日	6月23日（火）	絆・防災総合避難訓練
5月4日（月）	みどりの日・開所日	7月17日（金）	六三四・雅納涼会
5月5日（火）	こどもの日・開所日	7月23日（木）	海の日・開所日
5月6日（水）	憲法記念日振替休日 ・開所日	7月24日（金）	スポーツの日・開所日
5月27日（水）	六三四 防災総合避難訓練	7月27日（月）	六三四たより発行
5月28日（木）	雅 防災総合避難訓練		

（毎週月・水・木曜日） 個別理学訓練（寺田PT）

正しい手の洗い方



流水まいしゅうげつでよく手をぬらした後、石けんすいをつけ、手のひらをよくこすります。



手の甲もくようびをのぼすようにこすります。



指先・爪の間を念入りにこすります。



指の間を洗います。



親指と手のひらをねじり洗います。



手首も忘れずに洗います。

手洗いの前に

- ・爪は短く切っておきましょう
- ・時計や指輪は外しておきましょう

石けんいしけんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。